

人事異動のお知らせ

4月1日付けで事務局の組織改正を行い、平成31年度は以下の体制となりましたのでお知らせします。

<事務局体制>

事務局長	土橋 聡憲
事務局次長（誘致事業課長事務取扱）	河田 邦博
事務局次長	赤星 周平（京都文化交流コンベンションビューローとの兼職）
参事	永井 久美子
担当部長（マーケティング課長及び 受入環境整備課長事務取扱）	水上 大嗣
総務課長	佐々木 崇剛
広報・プロモーション課長	嵯峨 亜希子（新任・京都市より派遣）
観光おもてなし課長	伊藤 文隆
コンテンツ開発課長	天鷲 和彦
観光活用課長	高木 昌之
観光活用課担当課長	上田 久文（新任・京都市より派遣）

平成31年度 定時総会を開催いたします（予告）

- 開催日時 平成31年6月14日（金）
午前10時開会
 - 会場 グランドプリンスホテル京都
（左京区宝ヶ池）
 - 内容
 - 議案審議
 - （1）平成30年度事業報告および
平成30年度決算
 - （2）役員の補欠選任
 - 報告事項
 - （1）平成31年度事業計画
 - （2）平成31年度予算
 - 観光事業関係者表彰
- ※引き続き、昼食懇談会を開催いたします。
ご出席の程、よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 京都市観光協会 会報第158号



京観協だより

2019 Spring

事務局の組織改正について

京都市観光協会は、平成30年度当初に、2年かけて行った（公財）京都文化交流コンベンションビューローからのインバウンド事業の移管を完了し、DMO法人として本格的に稼働するとともに、2020年までの経営戦略を定め、その着実な進捗に向け取り組んでいます。

京都観光を巡っては、近年の訪日観光客の増加に伴い、一部の観光地への集中・混雑が生まれる一方で、国内観光客の減少傾向がみられ、誘客対策や受入環境の整備などの政策課題への対応が必要となっており、あわせて、昨夏の豪雨、台風被害などを踏まえた災害時の情報発信などへの対応が迫られています。

このため、平成31年度においては、DMO法人として京都市における観光政策の事業推進の中核的な役割を担うエキスパート集団を目指し、経営戦略の着実な推進を図るため、事務局の組織改正を行いました。

組織改正のポイント

1 「部」制の廃止

国内誘客・国際誘客の融合により、一体感のある組織を目指す。

2 経営戦略に基づく着実な事業の推進

経営戦略の進ちょく管理、事業ごとのPDCAサイクル構築を行う担当の設置。

3 マーケティングの強化

マーケティングや統計等を担当する「マーケティング課」の設置。

4 発信力の強化

情報発信、広報、国内外へのプロモーション等を担当する「広報・プロモーション課」の設置。

5 観光コンテンツ開発の強化

文化力を活かした観光コンテンツの高付加価値化等を担当する「コンテンツ開発課」の設置。

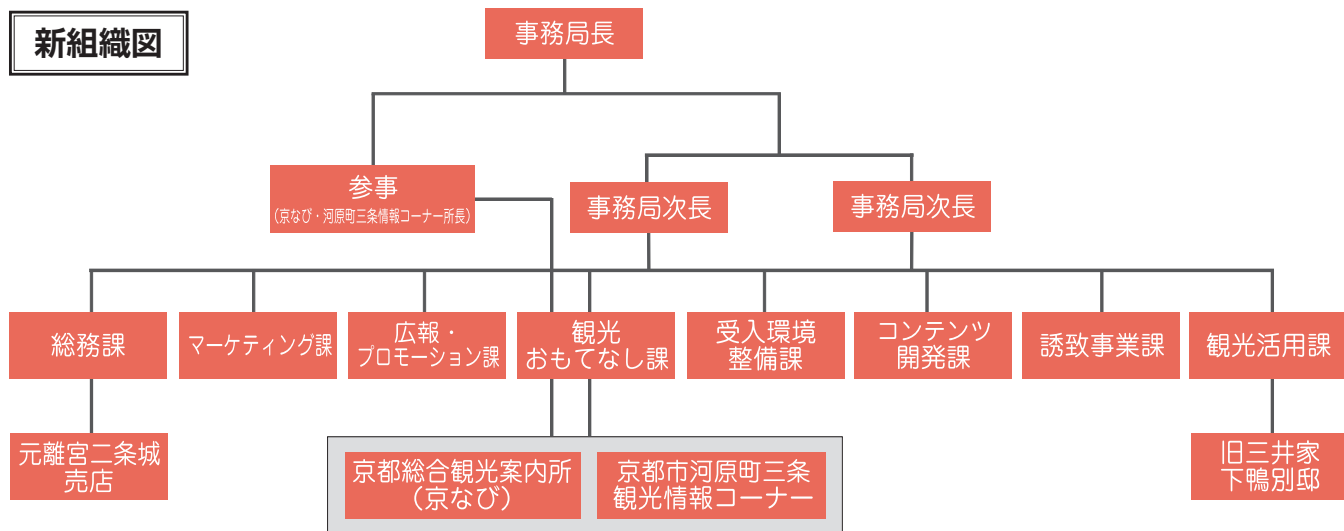
6 文化財等の保存につなげる活用促進

三大祭の保存継承の支援と、文化財の保存と活用のモデルとなる施設運営を目指す「観光活用課」の設置。

7 会員増強プロジェクトチーム（仮称）の設置

経営目標の一つである会員数の増加を図るため、プロジェクトチームを設置。

新組織図



公益社団法人京都市観光協会会報
京観協だより 第158号

平成31年4月25日発行
発行人 専務理事 高畑重勝

事務局 京都市中京区河原町通三条上ル恵比須町4-2-7番地
京都朝日会館3階
TEL 075-213-1212 FAX 075-213-1011
ホームページ <http://www.kyokanko.or.jp>